



企業の生物多様性・SDGs の担い手を育成する

無料

オンライン開催 (定員 300 名)

【特別公開講座】企業人のための環境セミナー 2022

公益信託経団連自然保護基金 2022 年度助成プロジェクト

環境激動の時代、企業は発展かつ持続可能な経営を目指し、企業活動は地域・地球環境に反映し、同時に、影響を受けます。企業の生物多様性・SDGs などへの取り組みは、環境課題解決の大きな力となり、持続的経営へと導きます。その企業活動を担うのは、企業の人材です。本講座に続く、環境セミナーでは、「企業の人材」を「環境リーダー」として育成することを目指します。生物多様性・SDGs・OECM・GBFなどの知識を学び、各企業の先進的事例から学び、さらにワークショップにより参加者間での学びを深めます。そして、「体験」を重視します。「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことは解る」とあるように、「体験」は大きな「教育力」を有しているからです。体験研修は、森、田んぼ、都会の自然、企業緑地などで行い、そこに棲む「いきもの」との体験を大切にします。生物多様性理解の基本でもあるからです。



湊秋作

(一社) ヤマネ・いきもの研究所
代表理事

【特別公開講座】企業人のための環境セミナー 2022 6.20 月 14:15~16:30

- 公開講座 A: 「NbS の理念に沿った我が国の自然資本財の評価と持続性に対する役割展望
～森林の吸収源など多目的公益性の現場から～」 涌井史郎 (造園家・東京都市大学特別教授)
- 公開講座 B: 「SDGs 時代の企業と企業人」 小堀洋美 (東京都市大学特別教授・(一社) 生物多様性アカデミー (BDA) 代表理事)
- オリエンテーション「趣旨説明・参加案内」 湊秋作 (一社) ヤマネ・いきもの研究所 (DWI) 代表理事

講師プロフィール

涌井史郎 (わくい・しろう) 本名: 雅之。造園家・東京都市大学特別教授

東京農業大学農学部造園学科に学んだ後、(株)石勝エクステリアを設立。国際博覧会「愛・地球博」会場演出総合プロデューサーはじめ、ハウステンボス、首都高大橋ジャンクションなど多くのランドスケープ計画に携わる。国連生物多様性の 10 年委員会・委員長代理、農林水産省生物多様性戦略有識者会議座長、新国立競技場事業者選定委員会・委員、国土交通省・グリーンインフラ官民連携プラットフォーム委員長代理ほか、国や地方公共団体、各種委員会組織を歴任。現在、東京都市大学特別教授、岐阜県立森林文化アカデミー・学長、中部大学・学事顧問・客員教授、愛知学院大学・顧問・経済学部特任教授。1993 年日本造園学会賞設計作品部門「ハウステンボスのランドスケープ計画・設計」(池田武邦・涌井史郎)、2017 年日本造園学会上原敬二賞、黄綬褒章。2018 年日本土木学会賞

【著書】「いなしの智恵 日本社会は「自然と寄り添い」発展する」(ベストセラーズ ベスト新書)、「なぜ一本の松だけが生き残ったのか 奇跡と希望の松」(創英社)、「景観から見た日本の心」(NHK 出版)



涌井史郎

造園家・東京都市大学・
特別教授

小堀洋美 (こぼり・ひろみ) 東京都市大学特別教授・名誉教授、(一社) 生物多様性アカデミー代表理事

日本女子大学修士課程修了。農学博士 (東京大学)。米国南カリフォルニア大学客員研究員などを経て、1997 年から武蔵工業大学 (現東京都市大学) 助教授、同教授、2016 年より現職

【専門分野】保全生物学・生態学・環境教育・市民科学

【活動分野】南極、海洋、熱帯雨林、河川、里山、都市環境などの国内外のフィールドにて、生物多様性の保全に関する研究・教育および多様なセクターとの協働による活動を実践。最近では WEB や AI を活用した市民科学プロジェクトの開発・実践・評価に取り組んでいる。

【社会活動】日本環境学会・学会長、国交省水管理・国土保全局・「下水道を核とする市民科学プロジェクト有識者会議」座長 (2020) など、国や地方公共団体の環境関連審議会の委員長や委員を歴任する。

【受賞】市民科学の論文は Ecological Research の優秀論文賞および Springer 社の「世界を変える必読論文 100 選」に選定される (2016)。

【最近の主な著書】「市民科学のすすめ」(2022 年、文一総合出版)、「地球環境保全論」(共著、2021 年、創元社)



小堀洋美

東京都市大学
特別教授

対象

企業の環境担当、CSR 担当、SDGs 担当など

1. 経団連自然保護協議会会員企業
2. 経団連生物多様性宣言イニシアチブ登録企業 (非会員)
3. その他ご希望の企業、興味のある方

開催概要

日時: 2022 年 6 月 20 日 (月) 14:15 ~ 16:30

主催: 一般社団法人 ヤマネ・いきもの研究所 (Dormouse & Wildlife Institute (DWI))

共催: 一般社団法人 生物多様性アカデミー (Biodiversity Academy (BDA))

協力: 経団連自然保護協議会、ワンアソシエイツ (OneAssociates)

助成: 公益信託経団連自然保護基金



お申込み方法

お申し込みの詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.yamane-ikimono.org/event/ecoseminar2022>

※お申し込みいただいた方には、開催の前日までに登録いただいたメールアドレス宛に接続先情報をお送りします。



『ヤマネ・いきもの研究所について』

ヤマネといきもの、生物多様性の研究・保全・教育の活動を通して持続可能な未来社会に貢献します。

※本講座は「企業人のための環境セミナー 2022」の特別公開講座です。セミナーは、「オンライン講座」と「体験研修」で構成されています。詳しくは、上記のお申込みページまたは、別紙「企業人のための環境セミナー 2022」のちらしをご覧ください。





一般社団法人 ヤマネ・いきもの研究所

企業の生物多様性・SDGsの担い手を育成する

特別公開講座

体験研修

オンライン講座

企業人のための環境セミナー 2022

公益信託経団連自然保護基金 2022年度助成プロジェクト

環境変動の時代、企業は発展かつ持続可能な経営を目指し、企業活動は地域・地球環境に反映し、また、影響を受けます。企業の生物多様性・SDGsなどへの取り組みは、持続可能経営と地域・地球への取り組みへの要となります。その環境への取り組みを担うのが企業内の「人材」です。

本セミナーでは、「企業の人材」を以下のような「環境リーダー」として育成することを目指します。

1. 持続可能な企業経営に資する人
2. 地域と地球社会の持続性について考える人
3. 多様な企業人とのネットワーク

そして、環境リーダーとなるための下記のような具体的な資質の育成を図ります。

1. 生物多様性保全への理解
2. SDGsへの理解
3. 自然体験を楽しむ態度
4. 環境関連のICTを使える知恵
5. 自社の環境への取り組みへの関心
6. 自社と周辺環境のポテンシャルの把握
7. 多様な企業人とのネットワーク構築への関心

資質育成にはメソッドが必要です。下記のメソッドを用いて試みます。

1. 環境調査の実習
2. 自然体験・いきもの体験（森のヤマネ・田んぼや都会の自然での生きもの等）
3. 座学と実習の双方の実施
4. ICTツールを活用した環境実習
5. 『相談コーナー』の設立。受講者の疑問に答え、課題解決を助ける『相談コーナー』を設けます。
6. 環境ビジネスの企画案を作成するワークショップ
7. 参加者による率直な発言のお誘い

本セミナーでは、生物多様性・SDGs・OECM・GBFなどの知識を学び、各企業の先進的事例から学び、さらにワークショップにより参加者間での学びを深めます。そして、「体験」を重視します。「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことは解る」とあるように、「体験」は大きな「教育力」を有しているからです。体験研修は、森、田んぼ、都会の自然、企業緑地などで行い、そこに棲む「いきもの」との体験を大切にします。生物多様性理解の基本でもあるからです。



学びのキーワード

生物多様性

30 by 30

GBF

SDGs

OECM

ESG

日本の自然観



湊秋作
(一社) ヤマネ・いきもの研究所
代表理事

■ 開催期間 2022年6月～2023年2月

- 特別公開講座（定員 300 名、オンライン開催：Zoom）2022 年 6 月 20 日 14:15 ～ 16:30 無料／要事前申し込み
- 2つのオンライン講座（定員 100 名）有料（2回で 5,000 円）経団連自然保護協議会会員企業は無料
- 全 5 つの体験研修（定員 25 名、オンライン講座含む）有料（5回で 20,000 円）

※体験研修の交通費、宿泊費は別途必要です。

対象

以下の各企業の環境担当、CSR 担当、SDGs 担当など

1. 経団連自然保護協議会会員企業
2. 経団連生物多様性宣言イニシアチブ登録企業（非会員）
3. その他ご希望の企業、興味のある方



『ヤマネ・いきもの研究所について』

ヤマネといきもの、生物多様性の研究・保全・教育の活動を通して持続可能な未来社会に貢献します。

開催概要

日時：2022 年 6 月～2023 年 2 月

主催：一般社団法人ヤマネ・いきもの研究所

共催：一般社団法人生物多様性アカデミー

協力：経団連自然保護協議会

ワンアソシエイツ

助成：公益信託経団連自然保護基金



DORMOUSE & WILDLIFE INSTITUTE

一般社団法人 ヤマネ・いきもの研究所

www.yamane-ikimono.org



【環境セミナー 2022】プログラム

応募締切 先着順

○ 特別公開講座 **6.17金**

○ オンライン講座・体験研修 **7.10日**

特別公開講座 2022.6.20 (月) 14:15~16:30 (定員 300 名)

オンライン開催

無料

- 公開講座 A: 「NbS の理念に沿った我が国の自然資本財の評価と持続性に対する役割展望 〜森林の吸収源など多目的公益性の現場から〜」
涌井史郎 (造園家・東京都市大学特別教授)
- 公開講座 B: 「SDGs 時代の企業と企業人」 小堀洋美 (東京都市大学特別教授・(一社) 生物多様性アカデミー (BDA) 代表理事)
- 「オリエンテーション」 湊秋作 (一社) ヤマネ・いきもの研究所 (DWI) 代表理事

オンライン講座 (定員 100 名)

有料 (5,000 円で 2 回のオンライン講座)

経団連自然保護協議会会員企業は無料

相談コーナー*

第 1 回 2022.8 月 日程調整中

- オンライン講座① 「(仮題) 生物多様性と OECM」 環境省
- オンライン講座② 「5 本の樹計画と事業の実効性評価」 八木隆史 (積水ハウス株式会社)

第 2 回 2022.10 月 日程調整中

- オンライン講座③ 「グリーンインフラを通じた生物多様性保全・SDGs 達成への貢献」 小松裕幸 (清水建設株式会社)・ほか

体験研修 (定員 25 名)

有料 (20,000 円で 5 回の体験研修と 2 回のオンライン講座)

相談コーナー*

※ 体験研修は全講座 (オンライン講座・体験研修) 参加が前提です

第 1 回 2022.7.22 (金) 10:00 ~ 23 (土) 16:00

- 体験研修① 「森とヤマネと田んぼ体験」 (DWI) 【場所: 八ヶ岳山麓の田と水路と森】 **八ヶ岳宿泊研修**
- 対面講義① (ビデオ収録) 「いきもののおもしろさと生物多様性の意義」 湊秋作 (DWI)

第 2 回 2022.9.13 (火) 10:00~15:30

- 対面講義② 「自然と共生した東屋上緑地の創生の意義とその活用」 小堀洋美 (BDA) および、「スマホのアプリを用いた生き物調査の意義と実施方法」 岸本慧大 (慶應義塾大学) 【場所: 東京都市大学夢キャンパス (二子玉川)】
- 体験研修② 「屋上ビオトープの見学と解説 (雨天実施)」 前田瑞貴・萬代純一・渡邊一樹 (箱根植木株式会社) 【場所: 二子玉川ライズ・ルーフガーデン】
- および、「スマホによる生き物調べ」 【場所: ルーフガーデン、多摩川河川敷、二子玉川公園など】

第 3 回 2022.11 月 日程調整中

- 対面講義③ 「(仮) 企業の OECM への取り組みの現場」
- 体験研修③ 「(仮) 企業緑地の体験」 【場所: 調整中】

第 4 回 2023.1 月 日程調整中

- 対面講義④ 「社内で環境企画を創るには」 早勢 弘一 (ワンアソシエイツ)
- 体験研修④ 「(仮) 社内で活用できる環境企画を創ろう」 (ワンアソシエイツ, DWI) 【場所: 経団連会館】

第 5 回 2023.2 月 日程調整中

- 体験研修⑤ 「環境企画を発表しよう！」 (ワンアソシエイツ, DWI) 【場所: 経団連会館】

* 相談コーナー: 質問や課題解決のサポートにできるだけお答えします (セミナー受講後 3 日メール受付)

お申し込み方法

お申し込みとプログラムの更新情報はこちらをご覧ください。

<https://www.yamane-ikimono.org/event/ecoseminar2022>

※ 特別公開講座とオンライン講座をお申し込みいただいた方には、開催の前日までにご登録いただいたメールアドレス宛に接続先情報をお送りします。



受講料

- 特別公開講座 **無料** (定員 300 人 オンライン開催)
- オンライン講座: 有料 (5,000 円で 2 回・定員 100 人)
- 経団連自然保護協議会会員企業は無料**
- 体験研修: 有料 (20,000 円で 5 回と上記オンライン講座・定員 25 人)
- ※ 体験研修の交通費・宿泊費は別途実費となります。
- ※ 体験研修 (八ヶ岳) の宿泊費 (1 泊 2 食: シングル 14,000 円 ~ ツインのシングルコース 17,000 円) に対して、一律 2,000 円の補助をいたします。

お問い合わせ



一般社団法人 ヤマネ・いきもの研究所 (DWI) セミナー事務局

〒 408-0015 山梨県北杜市高根町下黒澤 2014 番地 1 ◇ Phone: 080-2959-5712

◇ Mail: seminar@yamane-ikimono.org ◇ お問い合わせフォーム: <https://yamane-ikimono.org/inquiry/>